



し・な・の

令和6年3月18日

発行 渡辺 誠

①しっかりあいさつ・②なぜ?・③のびのびげんき

理念：「信濃町に誇りをもち、次代を担う人材の育成」 ～学びに向かう力と温かな人間性の涵養～

〒389-1313 長野県上水内郡信濃町古間 491 TEL026-255-2373

4年生初等部修了式 胸を張って高等部へ

生まれてから15歳となる卒業式まで、人生の3分の2を同じ学校で過ごす子どもたち。若竹のようにしなやかにぐんぐん成長することはもちろんですが、やはり様々なところで節目を作り、成長の歩みを確かなものにしてあげたい。そんな願いから本校では、4年・6年にも修了式を設けています。通常の学校で、4年生といえば「ギャングエイジ」の真っ只中。やんちゃで「高学年になれるのかな?」と思わされることは多々経験してきました。しかし、本校の4年生は違います。初等部のリーダーとして本当に頼りになるお兄さん、お姉さんに育ちます。堂々とした立ち振る舞い、よくと通る言葉、一つになって作り上げる素晴らしい歌声。初等部生のお手本でした。



そのように初等部生をひっぱり、楽しい学校生活に導いてくれた4年生へ感謝の気持ちを込めて**4年生ありがとうの会**が3月5日に開催されました。縦割り班でゲームをしたり、学年からプレゼントを贈ったりしました。1年生からは生活科で作った「ポップコーンの種」2年生からは折り紙で作った大きな「メダル」、3年生からは感謝のメッセージが書かれた「だるま」が贈られました。会のフィナーレのくす玉割りも大成功で、心温まる会となりました。企画運営した3年生も初等部のリーダーとして歩み始めました。



6年生は前期課程修了式 春からいよいよ後期課程へ



3月14日(木)、6年生が義務教育9年間の大きな節目となる前期課程修了式を行いました。前期課程の多くをコロナ禍で過ごした6年生。群れて遊びたい盛りに、「密」を制限され、友だちと距離をおくことが求められた子どもたち。これからは、密度の濃い関係性を作り、より相互理解を深めながら、充実した後期課程の3年間を過ごしてほしいと思います。



9年生を送る会

3月6日（水）に公立後期試験を終えて、学校生活の締めくくりに入った9年生。合格発表の3月19日までの不安な気持ちもあるかと思いますが、仲間と過ごせる最後の1週間を充実させようと過ごしています。そんな中、令和6年度児童生徒会が中心となって、9年生を送る会を開催しました。1週間後に迎える卒業式を前に、9年間の思い出を振り返ったり、各学年から感謝の気持ちを伝える発表をしたりしました。卒業式とは違った和やかな雰囲気の中でしたが、感極まって涙する生徒もあり、本当に素晴らしい子どもたちだと改めて感じました。そして、9年生はそれぞれの夢に向かって、新たなステージに向かいます。



卒業式 志新たに、次のステージへ

春の訪れを感じさせる素晴らしい天候に恵まれた3月15日。卒業生57名が9年間過ごした学び舎を巣立っていきました。コロナ禍を経て、実に5年ぶりとなる全校児童に祝福されての卒業式となりました。

この学年の子どもたちは、学校生活の半分ほどをコロナ禍の制約の中で過ごし、最後の1年間はコロナ5類移行により、本来の学校生活を取り戻すために学校を牽引した子どもたちです。苦しい時を耐え、最後は学校のために精一杯力を尽くした9年生。4月からは、それぞれが選んだ道を歩み始めます。ここでの学びや経験を土台にさらなる成長した姿で、次代を担う立派な人材として、きっと活躍してくれることと思います。



お世話になりました！

令和5年度末をもって14名の先生方が学校を去ることになりました。「信濃町に誇りをもち、次代を担う人材の育成」のため、ともに尽力していただきました。

保護者の方々をはじめ、地域の皆様や教育委員会の方々に支えていただきながら、長短はございますが充実した日々を過ごさせていただいたことに感謝いたします。信濃小中学校で経験させていただいたことを糧とし、新たな環境においても精一杯、努めてまいります。大変お世話になりました。ありがとうございました。



<令和6年度4月の主な予定>

4月 4日（木）	入学式・始業式	15日（月）	避難訓練 希望懇談・自宅確認～22日
5日（金）	給食開始（2～9年）	17日（水）	児童生徒総会①
8日（月）	9年復習テスト PTA総部員会・評議員会	18日（木）	尿検査 全国学力調査 NRT学力検査
9日（火）	1年給食開始	19日（金）	参観日 PTA総会
10日（水）	児童生徒集会	23日（火）	9年修学旅行～25日

信濃小中学校ホームページでは、学年便り、校長先生の日記など随時新しい情報を掲載しています。

信濃町立信濃小中学校

